

AfDB

- 1985年加盟
- 中所得国及び民間セクターへの非譲許的融資

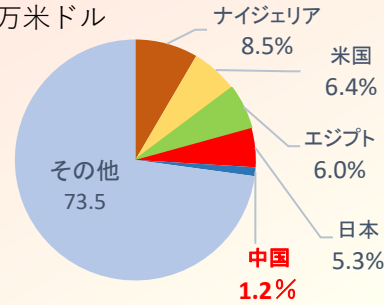
ADF

- 1985年加盟
- ADF-15期間中に1億3,737万4000米ドルの資金提供を拠出
- ADF-15において9,002.6万米ドルの譲許的融資を提供

アフリカ開発銀行 (AfDB) と中国

中国
引受資本: 25億2,257万米ドル
出資比率: 1.2%

加盟国別出資比率
(2023年7月時点)



第2回・第3回「一带一路」国際協力フォーラム

- 2023年10月17日・18日に北京にて、「一带一路」イニシアティブ (BRI) 提唱10周年にあたる第3回「一带一路」国際協力フォーラムを開催
- 2019年4月25日-27日に北京にて、第2回「一带一路」国際協力フォーラムが開催され、AfDBからはチャールズ・ボアマ上級副総裁が参加し、金融コネクティビティに関するテーマ別フォーラムに出席



中国との共同イニシアティブ

- 2014年5月、AfDBと中国人民銀行 (PBOC) は共同で Africa Growing Together Fund (AGTF) を立ち上げ、10年間で20億米ドルの予算で2014年11月から運用開始。2023年9月までに、16億6,433万米ドル (49件)、83%が承諾済
- 2021年、中国・アフリカ協力フォーラム(FOCAC) 2021 行動計画の一環として、AfDBと中国農業農村部(MARA)はMOUに署名
- 2020年、AfDBは多国間協力センター(MCDF)に参加するためのMOUに署名。MCDFは、持続可能な開発のための2030アジェンダと気候変動に関するパリ協定の実施をよりよく調整するために、8つの国際開発金融機関 (アジア開発銀行(ADB)、アジアインフラ投資銀行(AIIB)、欧州復興開発銀行(EBRD)、欧州投資銀行(EIB)、米州開発銀行(IDB)、国際農業開発基金(IFAD)、アンデス開発公社(CAF)、世界銀行グループ(EBG)) と中国が合意した協調メカニズム
- 2008年に中国輸出入銀行(CEXIM)、2008年に国家開発銀行(CDB)、2011年に中国農業銀行(ABC)と協調融資、共同投資、人材交流を促進するためのMOUにそれぞれ署名

アフリカ初のサステナビリティ・パンダ債

- 2023年10月、エジプト政府は3年物サステナビリティ・パンダ債を発行
- AfDB及びアジアインフラ投資銀行 (AIIB) が部分信用保証 (PCG)
- 起債主幹事は中国銀行
- 総額35億人民元 (4億7,870万米ドル相当)



- AfDBの調達において、中国企業は過去6年間で、35.84%と最大のシェアを占めている

中国・アフリカ協力フォーラム(FOCAC)

- 2000年10月、中国とアフリカの経済協力と貿易関係を強化するために設立され、AfDBはオブザーバー資格で参加
- FOCACは、閣僚級会合、高級事務レベルフォローアップ会合及び高級事務レベル準備会合、在中国アフリカ外交団と中国のフォローアップ委員会事務局との協議会の3つから構成されている
- AfDBからはアデシナ総裁がFOCAC2018北京サミットに参加し、レセプション、中国・アフリカ首脳・経済界ハイレベル対話の開会式、第6回中国・アフリカ経営者会議などの全体会議に加え、サミットの傍らで行われた民間セクターやメディアとのサイドイベントに参加

